

総務文教常任委員会活動レポート

開催日：令和6年4月17日(水)

開催場所：1・2号委員会室

総務部

1. 防災について

2月2日の委員会で質疑を行った中標津町地域防災計画（案）が、3月25日開催の中標津町防災会議の承認を経て、完成したことが報告されました。

また、令和6年度に釧路根室管内で実施される北海道防災総合訓練のうち、本年12月21日に根室管内で行われる訓練の日程、想定する訓練内容などの説明を受けました。

本町では、総合体育館で住民参加型の避難所運営訓練や、根室中標津空港を拠点としたけが人の搬送、物資輸送の訓練などが予定されています。

【主な質疑】

委員：釧路総合振興局管内の訓練項目に含まれる広域避難訓練が、根室振興局管内5市町の訓練項目に入っていないのはなぜですか？

担当：釧路管内では津波を想定した避難訓練が複数の自治体にまたがることから、訓練項目に含まれたと思われますが、現時点で北海道からの資料内容に根室管内での広域避難訓練は想定されていません。

委員：9月に開催される町の総合防災訓練で抽出された課題は、12月の訓練に反映されますか？

担当：12月の訓練は別な内容となっていますので、9月の訓練で得た課題等は、来年度の訓練に活かしていきます。

2. ふるさと応援制度推進事業について

令和5年度の寄附件数は5872件で前年度比82.4%、寄附金額については1億1422万5800円で前年度比94.3%となりました。中間事業者の切り替えの際、楽天など大手サイトからそれまでのレビューが消えてしまった影響は大きいと考えます。

本年はブロガーを活用した情報発信やふるさと応援大使「ぎし」さんによるPRに注力するほか、人気のある返礼品の特集ページを随時作成していきます。4月から事業者回りを開始し、「ぎし」さんに動画で取り上げてもらう返礼品について選定します。

【主な質疑】

委員：2月2日の委員会で説明がありましたレビューキャンペーンの実績として、件数はどのくらいありましたか？

担当：現在集計中ですが、数字としては期待していたほどレビューはつきませんでした。今後、中間事業者から実績と分析の数字が上がってきますが、改善の余地があると考えています。

委員：上位返礼品の10品中ジェラートが4桁でダントツですが、他9品目は全て3桁の件数となっています。事業者別の品目と金額、件数のデータはどのようなになっていますか？資料として次回までに出していただけますか？

担当：ふるさと納税の管理システムで集計可能ですので、まとめ次第報告します。

委員：ふるさと応援大使には動画による協力のみならず、牛乳で乾杯条例10周年への協力、中標津の姉妹都市である川崎市民まつりや東京中標津会など首都圏で行われるイベントで、「ぎし×中標津」のような形でファンミーティングやポップアップを開催する等、Z世代のファンに対面で働きかける活躍をしていただいてはどうでしょうか？

担当：牛乳で乾杯条例については、すでに相談を受けていますので、ふるさと応援大使の協力も含めて考えます。「ぎし」さん自身も関東に拠点を置いていますので、提案された内容について、これから交渉を進めさせていただきたいと思います。

教育委員会

1. 教育委員会所管施設・事務調査について

任委員会から教育委員会へ説明を求めた案件について報告を受けました。

教員の僻地級別指定の基準は、僻地教育振興法で、交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれない山間地、離島、その他の地域に所在する公立の小学校及び中学校並びに中等教育学校の前期課程並びに学校給食法に想定する施設で、手当が支給されることとなります。

主権者教育の取り組みは、委員会から提出された案を教育委員会で吟味し、成人年齢が18歳となり選挙を身近なこととして考えられるよう、具体的には中学生を対象とした議会ワークショップを、議会が協力して1時間単位の出前授業として開催することとし、3月に開催した校長会・教頭会で周知されました。

今後希望する学校から申し込みがあれば、実施について協議します。